

気が満ちる がゆ

FL.

自然の中で行われる能・狂言。 庭の松と篝火。天空の星と風の音 お客様60人。贅沢の極みです。

幽玄の世界をご堪能くださいませ

で第九十二回を数えま最小の薪能



2021年《秋恒例》二木屋薪能(タキギノウ)

大藏流吉次郎狂言会

◆曲目

狂言:「栗焼」(クリャキ)

第90回10月15日(金)

第91回 16日(土)

第92回 17日(日) 氵大藏 教義

シ 大藏 吉次郎_(重要無形文化財)

》 大藏 吉次郎(重要無形文化財)

金春流 座・SQUARE 半能:「鵜飼」(ウカイ)

き高橋 忍(重要無形文化財)

シ 辻井 八郎_(重要無形文化財)

シ 山井 綱雄(重要無形文化財)

お食事/16時40分より

観能/18時40分より

終演/20時

※開始時間が例年と違いますのでご注意ください。

薪能とご会席 2万8千円

(1ドリンク付き・税サ込)

・二木屋華会員様は4名様まで2千円引 ・雨の場合は座敷能になります。

2018年秋二木屋薪能・半能「六浦」



日本国登録有形文化財 会席料理 二木屋 さいたま市中央区大戸4-14-2 TEL048-825-4777 FAX048-831-2452 nikiya.co.jp

048.825.4777 二木屋まで

と、老人は「その鵜使いは後に、禁漁の石和川で鵜を使って漁を 和を訪れる。一行は所の男(アイ)に教えられた川辺の御堂に かつての鵜飼の業を披露する。その面白さに、老人は殺生の罪も れて殺されました」と語り、実は自分こそが、その死んだ鵜使い た際、よく似た鵜使いに一宿一飯の恩を受けたことを思い出す 晩を過ごすことにするが、その夜、松明を持った鵜使いの老人 安房国清澄出身の僧(ワキ)が、従僧(ワキヅレ)を伴い、甲斐国石 忘れて酔いしれるが、やがて闇の中に姿を消す の亡霊なのだと名乗る。老人は僧の求めに応じて、懺悔のために (前ジテ)が姿を見せる。話すうちに従僧が、かつてこの地を旅 したために、仲間たちの私刑に遭い簀巻きにされ て川に沈めら





ストとスタッフで 40人、お客様 60人。贅沢の極みです。 庭の松と篝火。天空の星と風の音。

ただ忽然と能舞台が現れて、自然の中で行われる能・狂言。 幽玄の世界をご堪能くださいませ。



狂言 / 大藏流 / 吉次郎狂言会

能/金春流/座・SQUARE



そして主人に苦し紛れの言い訳をする。

しさに全部食べてしまった。

そうして焼きあがった栗を主人に持っていこうとするが、

そこで太郎冠者は、焼き栗はメをかいて焼けば飛ばさない

つ焼いたらはじけてどこかに飛んで行ってしまった。

太郎冠者は台所で栗を焼き始める。

栗にするように命じた。

ではないかと言うと主人は喜び、皆にご馳走したいからと焼き

太郎冠者は ″しじゅう (40/始終) 末代まで仲良く〟という意味

ることの意味を考えさせた。

主人は太郎冠者を呼び出し、ある方からもらった栗が四十個あ

にも美味しそうなので一つだけと食べてみると、あまりの美味

大藏 吉次郎(重要無形文化財)



大藏 教義



狂言・栗焼(クリャキ)

あらすじ

する。するとそこに地獄の鬼(後ジテ)が現れ、鵜使いが無事に成

「法華経」の経文を記し、それを川に沈めて鵜使いの老人を供養

仏を遂げたこと、そしてそれを可能にした「法華経」の功徳のあ

改めて所の男から事情を聞いた僧たちは、河原の石に一字ずつ

高橋 忍 (重要無形文化財)



辻井 八郎 (重要無形文化財)



山井 綱雄 (重要無形文化財)



井上 貴覚 (重要無形文化財)

※二木屋薪能が雨天の場合は、お座敷能を行います。完全予約制にて開催致します。満席や貸切の場合は御容赦下さい。

日本国登録有形文化財 会席料理 二木屋 さいたま市中央区大戸<u>4-14-2</u> TEL048-825-4777 FAX048-831-2452 nikiya.co.jp

お早めに

